

# 平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成15年8月14日

上場会社名 名港海運株式会社

(コード番号: 9357 名証第2部)

(URL <http://www.meiko-trans.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長 氏名 三輪 尚治

問合せ先責任者 役職名 常務取締役 氏名 鶴賀 正治 (TEL (052)661-8563)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無  
第1四半期の業績に関しましては、監査法人による監査を受けておりません。

## 2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日~平成15年6月30日)

(1) 売上高 (単位: 百万円未満切捨)

	百万円	%
16年3月期第1四半期	12,711	
15年3月期第1四半期		
(参考) 15年3月期	50,914	

(注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値です。

2. 当該四半期は開示適用初年度にあたるため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

### [ 売上高に関する補足説明 ]

当第1四半期における我が国経済は、企業の収益回復や株式価格の持ち直しなど一部改善の兆候も見られましたが、個人消費の低迷、企業設備投資の抑制および公共投資縮小の傾向などは依然として継続し、厳しい状況で推移しました。このような環境のなか当社グループといたしましては、主力の港湾運送部門および陸上運送部門においては、概ね取扱貨物量とも当初予想どおりに推移しておりますが、航空貨物部門は“SARS”の影響による名古屋空港発着便の減少に伴う取扱貨物の減少や海上運送部門においては、空港建設用土砂運搬の減少等により低調に推移いたしました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は、127億11百万円となり、事業の種類別セグメント別の内訳は港湾運送及びその関連事業におきましては、112億50百万円、倉庫・賃貸事業におきましては14億61百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

## 3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	25,000	1,300	600	
通期	50,300	2,650	1,250	39 29

### [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

業績予想につきましては、当初予想に変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上